

【新潟新興交通の輸送の安全に関する取り組み】

① 令和6年度の取り組み結果

当社所有バスの令和5年度の交通事故11件について分析したところ

- ・車両後退時の事故 7件
- ・車両の大きさなどの誤認による事故 3件
- ・その他 1件

でした。

そこで

- ・バック時の降車確認励行
- ・車両感覚の再確認

を令和6年度の重点対策として「物損事故6件以下」を目標に取り組みましたが、残念ながら結果は13件の物損事故が発生してしまい目標を大幅に上回ってしまいました。

13件の全ての事故を分析しますと、事故総数のうち6件（約46%）が車両後退時の安全不確認によるもの、4件が（約30%）が車両感覚の誤認による事故でした。

幸いにも人身事故の発生はなく、いずれも損害は軽微でありましたが、これを軽視せず、より重点を絞った対策を打ち出していく必要があると考えました。

以下は令和6年度の事故発生状況です。

有責事故	他責事故	人身事故	物損事故	重大事故	軽微事故
13	0	0	13	0	13

- * 車両後退時の事故 6件
- * 車両の大きさなどの誤認による事故 4件
- * 安全確認不足による事故 2件
- * その他 1件